

Rethinking Transcultural Dynamics

文化越境の ダイナミクス

2017 **12/9** 土 13:30-17:30

京都大学文学部第3講義室

(吉田キャンパス文学部校舎)



**入場無料
申込不要**

京都大学文学研究科ではドイツ・ハイデルベルク大学と共同で、修士課程に「国際連携文化越境専攻」を設置しました。「文化」とは地域・民族・言語で分断されるのではなく、人々が互いに接触し関係性を結ぶことで変形し交錯している」という考え方に立った「文化越境」研究の可能性について考えます。

(1) **ビヨン＝オーレ・カム** (文学研究科)

「文化越境研究の出発点と地平」

(2) **出口康夫** (文学研究科)

「文化越境としての分析アジア哲学」

(3) **落合恵美子** (文学研究科)

「文化越境の帰結としての日本家族」

(4) **ミツヨ・ワダ＝マルシアーノ**

(カナダ・カールトン大学)

「収束空間としての映画祭: その動態性と潜在性」

コメンテーター: **南川高志** (文学研究科)

田邊玲子 (人間・環境学研究所)

司 会: **安里和晃** (文学研究科)

主 催: 京都大学大学院文学研究科

協 賛: 京大以文会

【お問い合わせ】文学研究科国際交流推進室

Tel: 075-753-2734

